

## 日本語による 近代ギリシャ文学・語学文献目録(3)

高橋 りえこ・橋 孝司

「目録(1)」(『プロピレア』3号, pp.64-83)、「目録(2)」(同5号, pp.105-110)に続いて「目録(3)」を以下に掲げる。古代ギリシャ語学・文学については『西洋古典学研究』(日本西洋古典学会)に詳細な文献目録が掲載される。ビザンツ時代に関しては「ビザンツ研究者のつどい」(小田謙爾・編)により、毎年文献目録が作成されている。詳細はそちらに譲りたい。

石田 智子

(1980)「<世界の新聞>カシメリニ紙より」

月刊『言語』2月号 pp.96-97, 大修館書店.

幾野 宏

(1981)訳:ロレンス・ダレル『にがいレモンーキプロス島滞在記』筑摩書房.  
Lawrence Durrell, *Bitter Lemons*, London, 1955.

◆キプロス島滞在記. ギリシア人文学者との交流やギリシア文学の翻訳について触れている. ギリシアの諺が引用されている.

(1966)訳:ヘンリー・ミラー『マルーシの巨像』(ヘンリー・ミラー全集8)  
新潮社. Henry Miller, *The Colossus of Maroussi*.

◆文学研究者Γ.Κατσιμπαλης や Γ.Σεφέρης, Δ.Αντωνίουなどとの親交が描かれている.

泉井 久之助

(1988)『ヨーロッパの言語』岩波新書.

伊藤 照夫

(1993)「セフェリス<Μυθιστόρημα>論ーその主題をめぐってー」

『プロピレア』5, pp.7-23.

井上 登

(1978) 訳: ニコス・カザンツァキ 『兄弟殺し』 読売新聞社.

N.Kazantzaki, *Les Frères Ennemis*.

◆清水茂による作者および作品に関する「解説」を含む。

岩本 忠

(1987) 訳: W.B. ロックウッド 『インド・ヨーロッパ諸語の展望』 三修社.

浮田 三郎

(1993a) 「日本語と現代ギリシア語における挨拶表現対照研究」

『プロヒレア』 5, pp.50-61.

(1993b) 「挨拶表現に見られる日本の表現法—日本語、現代ギリシア語、英語、中国語の挨拶表現を対照して—」

『広島大学留学生センター紀要』 4, pp.15-27.

(1995) 「日本語と現代ギリシア語の天候に関する諺対照研究(1)—天気予報の諺—」 『吉川守先生御退官記念言語学論文集』 pp.46-57, 溪水社.

河底 尚吾

(1994) 「現代ギリシア語文法書あれこれ」 『日本ギリシア協会報』 68, p.2.

(1994) 「現代ギリシア語文法書あれこれ(続)」 『日本ギリシア協会報』 69, pp.5-6.

木村 彰一

(1939) 書評: P.S.Costas, *An Outline of the History of the Greek Language with particular emphasis on the Koine and the subsequent periods*. 『言語研究』 4, pp.81-84.

高津 春繁

(1939) 書評: N.Bachtin, *Introduction to the Study of Modern Greek*. 『言語研究』 3, pp.102-3.

(1952) 「ギリシア語」 『世界言語概説(上)』 pp.289-358, 研究社.

コラキアニティス ヴァシリス

(1993) 『現代希日辞書』 カスタニヨティス 出版会社. Β.Κορακιανίτης, *Σύγχρονο Ελληνο-Ιαπωνικό λεξικό*. Εκδ.Καστανιώτη.

志田 信男

(1993)「セフェリスにおける連続のプロセスとしてのギリシア観—発想の転換のために—」『プロピレア』5, pp.24-30.

清水 茂

(1978)訳:ニコス・カザンツァキ『石の庭』読売出版社

◆原作は作者により直接フランス語で書かれた。1939年アムステルダムにて初版刊行。翻訳にはブロン社版(1959年パリ)が用いられた。作者および作品に関する詳細な解説を含む。

(1981)訳:ニコス・カザンツァキ『アシジの貧者』みすず書房

N.Kaζavrζάxης, *Le Pauvre d' Assise*.

◆作品に関する「解説」を含む。

下宮 忠雄

(1979)「言語の分岐的発達と収束的発達—世界の言語はたがいどのように発達したか—」講座言語第2巻『言語の変化』pp.193-224, 大修館書店。

(1994)「現代ギリシャ語」『第二外国語をモノにするためのカタログ』p.95アルク。

高橋 りえこ

(1993)「現代ギリシア語に於ける「俳句」の受容(1)—セフェリスの『練習帖』『練習帖2』を中心に—」『プロピレア』5, pp.75-89.

(1995)「D.I.アンドニウと詩集『俳諧と短歌』についての一考察」『吉川守先生御退官記念言語学論文集』pp.165-178, 溪水社。

田中 克彦・H. ハールマン

(1985)『現代ヨーロッパの言語』岩波新書。

橘 孝司

(1994)「現代ギリシャ語の前置詞と意味条件『領域』『絶対・相対定位』『ニダバ』23, pp.64-73.

(1995)「『後期ビザンツ版アレクサンドロス物語』における空間表現」『吉川守先生御退官記念言語学論文集』pp.194-208, 溪水社。

中井 久夫

(1993)「リーツォス詩の映画性」『プロピレア』5, pp.31-37.

福田 千津子

(1983)「ギリシア語とギリシア文学」『世界の国シリーズ10 ギリシア・トルコ・イスラエル』pp.41-46, 講談社.

古山 夕城

(1993)「ギリシア古代塔研究の視覚と方法」『エーゲ海学会誌』7, pp.65-86.

松永 太郎

(1994)訳:ケヴィン・アンドリュース『イカロスの飛行ーわが心の祖国・ギリシアー』海外旅行選書 図書出版社. K.Andrews, *The Flight of Ikaros - Travels in Greece during a Civil War-*, 1984.

宮本 栄子

(1994)「現代ギリシャ語の指示詞について」  
『九大言語学研究室報告』15, p.149.

渡辺 洋美

(1981)訳:ロレンス・ダレル『予兆の島』工作舎. Lawrence Durrell, *Prospero's Cell - A Guide to the Landscape and Manners of the Island of Corkyra*  
◆ケルキラ島の風物誌. カラギョジスについて触れている.

#### <事典の項目>

「Greek (ギリシア語)」『新英語学辞典』1982, pp.524-5, 研究社 (大塚高信他編).

「Dimotiki」『言語学小辞典』1985, p.28, 同学社 (下宮忠雄他編).

「dhimotiki 《デイモティキ、ギリシア民衆語》」『現代言語学辞典』1988, p.163, 成美堂 (田中春美他編).

本稿製作にあたっては数多くの方々(とりわけ、井浦伊知郎、中井久夫、野中夏実、福田千津子、松川陽平、三浦正道、山口喜雄の各氏)に御協力いただきました。ここに記して感謝致します。